

慣用句(初級)プリント

月

日

名前

問1 チームの()を引っ張らないように頑張る。()に入る言葉はどれですか?

1. 手 2. 耳 3. 目 4. 足

問2 「口が堅い」を正しく使っている文はどれですか?

1. 口が堅いので、大きな声で話すことができない。
2. 彼は口が堅いので、秘密を話しても安心だ。
3. 口が堅いので、硬い食べ物をかむのが苦手だ。
4. 口が堅い人は、いつも黙って座っている。

問3 「水を差す」を正しく使っている文はどれですか?

1. 熱いお風呂に水を差して温度を下げた。
2. 料理に水を差して味をうすくした。
3. 植木がかわいたので水を差した。
4. みんなで盛り上がっている時に水を差すな。

問4 「蛙の子は蛙」を正しく使っている文はどれですか?

1. 庭にいた蛙の子は蛙が、ぴよんぴよんと跳ねた。
2. 池で蛙の子は蛙が元気に泳いでいるのを見た。
3. 蛙の子は蛙なので、卵からかえるとすぐに泳ぐ。
4. 絵が上手な父に似て僕も絵が得意で、蛙の子は蛙だ。

問5 彼は()が短く、行列に並ぶのが苦手だ。()に入る言葉はどれですか?

1. 気 2. 足 3. 目 4. 手

問6 あまりのひどい言葉に()が継げなかった。()に入る言葉はどれですか?

1. 音 2. 字 3. 文 4. 句

問7 「犬猿の仲」の意味はどれですか?

1. 犬と猿が協力して何かを成し遂げる関係
2. 非常に仲が悪く、顔を合わせれば争う関係
3. 昔からの知り合いで、とても親しい関係
4. お互いに助け合って生活している関係

問8 強敵を相手に()も足も出ない。()に入る言葉はどれですか?

1. 耳 2. 口 3. 目 4. 手

問9 「耳を傾ける」を正しく使っている文はどれですか?

1. 先生の教えに、しっかりと耳を傾ける。
2. 耳を傾けて、重い荷物を運ぶ。
3. 耳を傾けて、おいしい料理を味わう。
4. 耳を傾けて、鏡で自分の顔を見た。

問10 「頭角を現す」を正しく使っている文はどれですか?

1. 大会で優勝し、頭角を現す。
2. 動物が頭角を現して戦う。
3. お面をつけて頭角を現した。
4. 頭角を現して角をぶつけた。

問11 「水に流す」の意味はどれですか?

1. コップの水をこぼして掃除をする
2. 川にゴミを流してきれいにする
3. 悲しいことがあって涙を流す
4. 過去のいざこざや嫌なことをなかつたことにする

問12 自分の失敗は()に上げて、友達を注意するのはよくない。()に入る言葉はどれですか?

1. 箱 2. 戸 3. 机 4. 棚

問13 少しほめられたからといって()に乗ってはいけない。()に入る言葉はどれですか?

1. 馬 2. 車 3. 船 4. 図

問14 質問をしたのに、()であしらわれた。()に入る言葉はどれですか?

1. 目 2. 手 3. 鼻 4. 足

問15 「顔が広い」を正しく使っている文はどれですか?

1. たくさん食べて顔が広がった。
2. 鏡を見て、自分の顔が広いと悩む。
3. 町内の知り合いが多く、彼は顔が広い。
4. 顔が広いので、帽子がすぐ脱げる。

問16 「腹黒い」を正しく使っている文はどれですか?

1. うそをついて人をだますなんて腹黒い。
2. 墨をこぼして服が腹黒い。
3. 毎日運動して腹黒い体を作る。
4. お腹が黒いので病院へ行く。

問17 「雲泥の差」を正しく使っている文はどれですか?

1. 雲と泥を混ぜて雲泥の差を作る。
2. 雲泥の差で空から泥が降ってきた。
3. 雲泥の差を見て天気を予想する。
4. 二人の実力には雲泥の差がある。

問18 「目から鱗が落ちる」を正しく使っている文はどれですか?

1. 魚をさばっていたら、目から鱗が落ちた。
2. 解説を読んでも、目から鱗が落ちる思いがした。
3. 砂が入って、目から鱗が落ちるほど痛い。
4. 目から鱗が落ちて、視力がとても良くなった。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 足	「足を引っ張る」の「足」の部分が入ります。意味は「仲間の成功や前進をじゃまする」です。
問2	答え 2 彼は口が堅いので、秘密を話しても安心だ。	「口が堅い」の正しい使い方は「彼は口が堅いので、秘密を話しても安心だ。」です。意味は「秘密をしっかりと守り、簡単にはしゃべらない」です。
問3	答え 4 みんなで盛り上がっている時に水を差すな。	「水を差す」の正しい使い方は「みんなで盛り上がっている時に水を差すな。」です。意味は「順調に進んでいることをじゃまする」です。
問4	答え 4 絵が上手な父に似て僕も絵が得意で、蛙の子は蛙だ。	「蛙の子は蛙」の正しい使い方は「絵が上手な父に似て僕も絵が得意で、蛙の子は蛙だ。」です。意味は「子は親に似るものであり、凡人の子は凡人である」です。
問5	答え 1 気	「気が短い」の「気」の部分が入ります。意味は「すぐにいらいらして、がまん強く待つことができない」です。
問6	答え 4 句	「二の句が継げない」の「句」の部分が入ります。意味は「あきれたり驚いたりして、次の言葉が出てこないこと」です。
問7	答え 2 非常に仲が悪く、顔を合わせれば争う関係	「犬猿の仲」は「非常に仲が悪く、顔を合わせれば争う関係」という意味です。
問8	答え 4 手	「手も足も出ない」の「手」の部分が入ります。意味は「相手が強すぎて、どうすることもできない」です。
問9	答え 1 先生の教えに、しっかりと耳を傾ける。	「耳を傾ける」の正しい使い方は「先生の教えに、しっかりと耳を傾ける。」です。意味は「相手の話を熱心に聞こうとすること」です。
問10	答え 1 大会で優勝し、頭角を現す。	「頭角を現す」の正しい使い方は「大会で優勝し、頭角を現す。」です。意味は「才能や実力が認められ始める」です。
問11	答え 4 過去のいざこざや嫌なことをなかつたことにする	「水に流す」は「過去のいざこざや嫌なことをなかつたことにする」という意味です。
問12	答え 4 棚	「棚を上げる」の「棚」の部分が入ります。意味は「自分の欠点や失敗を問題にせず、知らん顔をする」です。
問13	答え 4 図	「図に乗る」の「図」の部分が入ります。意味は「調子に乗って、つけあがること」です。
問14	答え 3 鼻	「鼻であしらう」の「鼻」の部分が入ります。意味は「相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる」です。
問15	答え 3 町内の知り合いが多く、彼は顔が広い。	「顔が広い」の正しい使い方は「町内の知り合いが多く、彼は顔が広い。」です。意味は「多くの人と知り合いで、交際範囲が広い」です。
問16	答え 1 うそをついて人をだますなんて腹黒い。	「腹黒い」の正しい使い方は「うそをついて人をだますなんて腹黒い。」です。意味は「心の中に悪い考えを持っている」です。
問17	答え 4 二人の実力には雲泥の差がある。	「雲泥の差」の正しい使い方は「二人の実力には雲泥の差がある。」です。意味は「非常に大きな違いがあること」です。
問18	答え 2 解説を読んで、目から鱗が落ちる思いがした。	「目から鱗が落ちる」の正しい使い方は「解説を読んで、目から鱗が落ちる思いがした。」です。意味は「何かのきっかけで、急に物事の道理がよく分かるようになること」です。